琉球大学学術リポジトリ

沖縄県立養護学校の生活単元学習の検討(2)：9校全体及び学年別の生活単元の特徴と課題

メタデータ	言語:
	出版者: 琉球大学教育学部附属障害児教育実践センター
	公開日: 2008-03-10
	キーワード (Ja):
	キーワード (En): life-unite learning, subunite, seasonal unite, school events unite, problem unite, the mentally and physically handicapped, stereotype
	作成者: 中村, 哲雄, Nakamura, Tetsuo
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/5072

琉球大学教育学部障害児教育実践センター紀要
No.3, 37-49, 2001.

沖縄県立養護学校の生活単元学習の検討（2）

－9校全体及び学年別の生活単元の特徴と課題－

中　村　哲　雄

Examaination of Prevailing Life-Unit Learning in Schools for Students with the Intellectually and Physically Disabled in Okinawa(2): The All and Grade Charactristics of Life-units Used in 9 Schools

Tetsuo Nakamura*

Summary

This paper is to analyse the three subunites with the seasonal, school events, and problem of life-unites learning in 9 schools for the mentally and physically hanndicapped in Okinawa prefecture. The results are as follws: (1) The three subunites of life-unites learning are repeated so many times through the elementally school level so that teachers' teaching patterns and children's learning of them became stereotype. (2) Typical characteristic of life-unites construction is that shool events unites are the most in number and seasonal and problem are next to them. This means whether children's mental development shows serious or teachers' professional discussions on what the life-unite is to the children are rather weak. (3) Lively consideration by teachers seems not to be seen to the effects in regard to graded promotion of development when they make up a whole life-unite curriculum for the handicapped.

Keywords: life-unite learning, subunite, seasonal unite, school events unite, problem unite, the mentally and physically handicapped, stereotype.

1．はじめに

本論文は先に発表した「沖縄県立養護学校の生活単元学習の検討(1)－9校の学校別の生活単元の実態－」の続編である。この(1)の論文では、沖縄県の養護学校の生活単元の実態として、次の8つのことが明らかにされた。

1）単元の数は養護学校間に大きな差がある。
2）その格差は知的養護学校間にも同様にあった。
3）肢体不自由養護学校間でも同様であった。
4）児童の障害の実態と生活単元の数とは関係はない。
5）9つの養護学校の平均生活単元数は67であった。
6）知的障害養護学校の平均生活単元数は75で肢体不自由養護学校のそれは57であった。
7）これより知的障害養護学校の方が肢体不自由養護学校よりも生活単元の数はが多いといえる。
8）学校の規模と生活単元の数には関係がない。

以上は生活単元の数について検討した結果、明

*Faculty of Education, Univ. of the Ryukyus

らかにされたもであった。特にこれらの実態で注目されるのは、児童の実態と生活単元の関連性が関係ないということである。つまりこのことは障害の軽重に関係なく、生活単元が指導形態の一つとして構成されているということである。果たしてこのことは許容されるものだろうか。なぜなら生活単元は児童生徒の認知的学習の中心であり、最も知的学習を必要とされるので、当然、障害の重い児童生徒には、その導入展開が困難となることが予想されるからである。それが考慮されないとなると、生活単元の選択提示は各学校とも機械的になされていると言わざるを得なくなる。

その背景を含めて本論文では、生活単元の特徴を各面から検討してみたい。

２．生活単元の学年別リスト

養護学校９つの学校を込みにした生活単元を学年別にリストにしたのが表１から表６である。この学年別のリストによると、次のようなことが明らかである。

1）単元数は学年によってバランスがとれていない。例えば学年が進行するに従って、単元数も増加するのが理論的に予測されるのだが、そうはなっていない。

2）単元名については、季節的単元や行事単元では例えば、凧あげ、鯉のぼり、七夕、クリスマス、お正月、ムーチー、秋の自然、運動会、マラソン大会、学習発表会、夏休み、冬休み、等の単元が、各学年にまたがっているのが多い。

3）各学年にまたがった単元が多いと、子供の興味関心がなえてしまうので、単元の内容に工夫をこらさなければならない。しかし殆どがそのような工夫は弱く、いずれも活動的な単元として展開されているのが特徴的である。

4）したがって、学年進行に従って同じものでも子供達の興味関心を喚起し、いつでも新鮮な感覚で取り組めるようまたマンネリ化しないよう、教師の最大限の創意工夫が求められている。

３．生活単元の全体的特徴と課題

養護学校９校全体の生活単元についての特徴は、表７及び図１及び図２に示すとおりである。これらの結果から、養護学校の生活単元は、全体で921単元であった。さらにその構成要素を見てみると、季節的単元が321、行事的単元が475、課題的単元が125となっていた。比率で比較してみると季節が35％、行事が52％、課題が13％となったいた。

このことから沖縄の養護学校の生活単元の特徴は、行事的単元が圧倒的に多く、その次が季節的単元となり、最も少ないのが課題的単元となっているといえよう。さらには行事単元と季節単元を合わせると約９割となり、課題的単元が極端に少なくなっている点も顕著な特徴となっている。

生活単元の３つの構成要素に対する学習の困難性は、当然、行事、季節の順に子供達の興味関心の喚起が容易であり、逆に課題単元は認知的に高い学習能力を求められるので、学習は困難となる。このことからして、沖縄の養護学校では課題的単元が極端に少ないということは、高い知的学習レベルが求められる課題単元の導入が困難であり、それはまた児童の側に発達の遅れや重度化の傾向が強いという見方となる。

しかしこの見方は、生活単元の展開の難易度の視点から素直に考えた場合、そういう考察が可能ということであって、課題単元が少ないということイコール沖縄の児童生徒の実態が重いということを意味しているとは、必ずしもいえないということもまた事実である。なぜならば単元の分析をいくらしても児童の実態が解るわけがないということと併せて、児童生徒の実態を真剣に考慮せず、また教師集団が教育課程を討議し議論しなければ、安易な教育課程の選択となり、その結果、生活単元の構成要素も旧態依然としてマンネリ化し、実態にマッチしたバランスの執れたよい教育課程の創造が出来なくなるのは、議論の余地がないからである。そういう意味で、教師達は自ら作成した生活単元の検討を表や図にして分析し、実態にあったバランスのよい新らしい単元の選択・創造を計る必要がある。

表１　第１学年の生活単元

単元名	単元名	単元名
十五夜	愛汗祭	18番大会に向けて
宿泊学習	慰霊の日	１年生になったよ
春の遠足	雨の日の生活	１年生になって
春をさがそう	運動会	２学期も頑張ろう
小学部運動会	夏の遊び	３学期もがんばろう
丈夫な身体	夏休みの思いで	６年生を送る会
新しい学校	花を植えよう	おさがお、野菜を植えよう
新しい学年	花見	アワセオリンピック
新しい年	学級園作り	おいもパーティー
新入生歓迎会	学校探検をしよう	おかあさん
身体測定をしよう	学習発表会	おかあさん大好き
図書室へ行こう	学習発表会に向けて	おじいちゃん、おばあちゃん
水しぶきを上げて	楽しい運動会	おとうさん
水遊び	楽しい読書	おとうさん大好き
節分	楽しかった夏休み	お楽しみ会
全体作業	寒さに負けないで	お楽しみ会
草花の世話をしよう	鑑賞会	お兄さんお姉さんおめでとう
卒業／終了式の練習をしよう	頑張った運動会	お正月
卒業生を送る会	小学校との交流会	お正月遊び
凧あげ	給食のおばさん有り難う	お店屋さんごっこ
誕生会	給食室を飾ろう	お別れ遠足
虫を探そう	教室を飾ろう	お話し会
朝顔の観察	勤労感謝の日	かき氷
朝顔を育てよう	敬老の日	クッキー作り
朝顔を植えよう	鯉のぼり作り	クリスマス
冬を探そう	交流会をしよう	クリスマス会
冬休みの過ごし方	交流教育	こいのぼり集会
読書月間	校外学習	さあ２学期だ
年賀状	校内持久走大会	じゃがいもまつり
年賀状を出そう	校内巡り	じゃがいもを植えよう
年末お楽しみ会	作って食べよう	せみとり
買い物ごっこ	仕事場を訪ねてみよう	せみとり
養護学校祭	子どもの日	チュウリップを植えよう
避難訓練	私の家族	ひな祭り／生年祝い
不思議な豆	歯を大切にしよう	ひな祭り
父の日	児童会選挙	ひな人形作り
暮れ町見学	時計を作ろう	プール開きに向けて
母の日	自然散策	ふれあい集会
本を読もう	七夕	まめまき
野菜を植えよう	七夕祭り	ムーチー集会
友達と遊ぼう	七夕飾り	もうすぐ２年生
郵便ごっこ	秋と仲良し	もうすぐお正月
養体連	秋の遠足	もうすぐ夏休み
落ち葉で遊ぼう	秋の自然	もうすぐ進級／アルバムを作ろう
酪農団地に行こう	秋をさがそう	もうすぐ冬休み

表２　第２学年の生活単元

単元名	単元名	単元名
２学期も頑張ろう	夏休みの思い出	水遊び
２年生になって	花園・菜園作り	節分
３学期もがんばろう	花見	創立記念日
６年生を送る会	学級つくり	草花を育てよう
あるけあるけ大会	学校探検をしよう	卒業／終了式の練習をしよう
アワセオリンピック	学習発表会	卒業生を送る会
おかあさん大好き	学習発表会に向けて	誕生会
おかあさんにプレゼントをし	楽しい運動会	虫とり
おだんごパーティー	楽しい読書	朝顔を植えよう
おとうさんいプレゼントをしよ	寒さに負けないで	冬の遊び
おとうさん大好き	観劇	年賀状を出そう
お楽しみ会	鑑賞会	年末お楽しみ会
お店屋さんごっこ	頑張った運動会	養護学校祭
お店屋さんごっこ	鬼がくる	父の日
お別れ遠足	小学校との交流会	平和教育
お話し会	給食のおばさん有り難う	暮れの町見学
カレーパーティー	給食を飾ろう	母の日
クリスマス	敬老の日	野菜や花を植えよう
クリスマス会	鯉のぼり作り	郵便ごっこ
こいのぼり	交通安全指導	郵便局見学
こいのぼり集会	交流会をしよう	養体連
こいのぼり集会	交流教育	
サラダパーティーをしよう	校外学習	
じゃがいもを植えよう	校内持久走大会	
せみとり	仕事場を訪ねてみよう	
チュウリップを植えよう	歯を大切にしよう	
トリムマラソン	七夕	
ハーリー見学	七夕祭り	
ひな祭／生年祝い	写生会	
ひな祭り	秋と仲良し	
ひな人形作り	秋の遠足	
プール開きに向けて	秋をさがそう	
ふれあい集会	十五夜	
まめまき	宿泊学習	
ムーチー集会	春の遠足	
もうすぐ３年生	春をさがそう	
もうすぐお正月	書き初め	
もうすぐ夏休み	乗り物を見にいこう	
もうすぐ進級／アルバムを作ろう	新／転入生歓迎会	
もうすぐ冬休み	新しい学年	
もちつき大会	新しい年	
愛汁祭	新学期	
運動会	新入生歓迎会	
運動会がんばろう	図書室利用オリエンテーション	
夏の遊び	水しぶきを上げて	

表３　第３学年の生活単元

単元名	単元名	単元名	単元名
１学期頑張ったこと	ひな祭り／生年祝い	元気よく歌おう	新／転入生歓迎会
１年間の反省	ひな祭り	鯉のぼりをあげる	新しい学年
２学期も頑張ろう	ひな人形作り	鯉のおり作り	新しい学年・学級
３年生がんばろう会	プールで楽しく	交通安全	新しい年
３年生になったよ	プールの決まり	交通安全指導	新入生歓迎会
６年生を送る会	プール開きに向けて	交流に向けて	薪拾いに行こう
いろいろな虫	ふれあい集会	交流会をしよう	身近な働く人への感謝を込めて
おいもまつりをしよう	プレゼントを作ろう	校外学習	水遊び
おいも大きくなったかな	まめまき	校外体力作り	清掃工場見学
おかあさん	マラソン大会	校内持久走大会	節分
おかあさんありがとう	みんななかよし	校内巡り	卒業／終了式の練習をしよう
おかあさん大好き	ムーチーを作ろう	黒糖作りに参加するよ	卒業を祝う会
おだんごを作ろう	ムーチー集会	散歩へ行こう	卒業式
おとうさんありがとう	もうすぐ４年生	産業祭りを見学しよう	卒業生を送る会
おとうさん大好き	もうすぐひな祭り／生年祝い	仕事場を訪ねてみよう	誕生会
おやつを作ろう	もうすぐ運動会	子どもの日	冬の遊び
おやつ作り	もうすぐ夏休み	子供の日集会	動物ごっこ
お正月	もうすぐ冬休み	思い出作りをしよう	童話・お話し大会
お正月の歌	もちつき大会	私たちが主役	年末お楽しみ会
お正月遊び	愛汁祭	歯の衛生月間	梅雨を楽しむ
お昼寝をしよう	慰霊の日	自然を描こう	買物に行こう
お店見学	運動会	七夕	買物学習へ出かけよう
お風呂に入ろう	演技種目を練習しよう	七夕の唄を歌おう	養護学校祭
お別れ遠足	夏の遊び (1)	七夕の唄を聞こう	父の日
お別れ会食	夏の遊び (2)	七夕祭り	暮れ町見学
お友達を作ろう	夏休みの思いで	写生会	母の日
お話し会	花や野菜を育てよう	収穫祭	本を読もう
かずら植え	海の行事を見学しよう	秋の遠足	木の実／木の葉で作ろう
がんばった養護学校祭	絵本大好き	秋の歌	木の実／木の葉で遊ぼう
キャンプソングを覚えよう	学習発表会	秋の遊び	野外に出て冬に触れよう
クリスマス	学習発表会に向けて	秋をさがそう	野菜が出きたよ
クリスマス会	楽しい運動会	秋をみつけよう	野菜を育てよう
こいのぼり集会	楽しい秋だよ	集会に楽しく参加しよう	養汁祭
こいのぼり集会	楽しかった夏休み	宿泊学習	老人ホームへ行こう
さあ２学期だ	楽しかった宿泊学習	宿泊学習を楽しみにまとう	
さあ３学期だ	楽器をならそう	春の遠足	
じゃがいもの収穫	感想画を描こう	春の遊び	
じゃがいもまつり	観劇	春をさがそう	
じゃがいもを植えよう	鑑賞会	書き初め	
せみとり	頑張った運動会	消防署見学	
せみとり	鬼がくる	丈夫な歯	
たのしい仲間	小学校と児童となかよく	丈夫な身体	
トリムマラソン	小学校との交流会	乗り物ごっこ	
どんな店があるだろう	給食室を飾ろう	浄水場見学	
はじめての運動会	敬老の日	飾りをつくろう	

表４　第４学年の生活単元

単元名	単元名	単元名	単元名	単元名
１学期頑張ったこと	たのしい仲間	学習発表会を終えて	秋をさがそう	童話・お話し大会
１年間の反省	トリムマラソン	楽しい運動会	秋をみつけよう	南農祭へ行こう
２学期も頑張ろう	どんな店があるだろう	楽しい学級	集会に楽しく参加しよう	日向と日陰を比べよう
４年生になって	トンネルで遊ぼう	楽しかった夏休み	住み良い町	年の暮れ
5年生にクッキーをあげよう	にがうりの苗植え	楽しかった宿泊学習	宿泊学習	年賀状を書こう
５年生になって	ハーリー見学	鑑賞会	宿泊学習に参加しよう	年末お楽しみ会
６年生を送る会	ひな祭／生年祝い	頑張った運動会	宿泊学習を楽しみにまとう	梅雨のころ
アーサー採り	ひな祭り	鬼がくる	春の遠足	買物に行こう
あさがお	ひな人形作り	給食室を飾ろう	書き初め	買物をしよう
あさがおの種植え	プールで楽しく	去年の運動会を思い出してみよ	小学部お話し会	買物学習へ出かけよう
あした天気になれ	プール開きに向けて	勤労感謝の日	消防署見学	養護学校祭
アルバム作り	ふれあい集会	空気と水を比べよう	丈夫な歯	避難訓練
あんぱんまん音楽祭	プレゼントを作ろう	敬老の日	丈夫な身体	非難訓練
いろいろな虫	マクドナルドへ行こう	劇遊び	浄化場見学	父の日
おいもパーティー	まめまき	鯉のぼり作り	職場見学	平和教育
あかあさんありがとう	マラソン大会	交通ルールを守ろう	新／転入生歓迎会	暮れの町見学
おこのみ焼きパーティー	ミニ発表会	交通安全	新しい学年	母の日
おとうさんありがとう	ミニ発表会に向けて	交流会をしよう	新しい学年・学級	本は友達
おやつ作り	ムーチー集会	校外学習	新しい年	本を読もう
お山で草スキーをしよう。	もうすぐ５年生	校内持久走大会	新学期	野菜ができたよ
お正月	もうすぐ６年生	校内宿泊	新春子供会	野菜を育てよう
お正月遊び	もうすぐお正月	黒糖作りに参加するよ	新入生歓迎会	野菜を植えよう
お誕生会とクリスマス会	もうすぐ夏休み	今日は発表会	親子もちつき大会	練習をがんばろう！
お店屋さんごっこ	もちつき大会	散歩へ行こう	身近な働く人への感謝を込めて	老人ホームへ行こう
お別れピクニック	ローラースケートに行こう	産業祭りを見学しよう	人々の暮らしの移り変わり	
お別れ遠足	愛汁祭にむけて	四季を知ろう	水遊び	
お別れ会食	育つあさがお	子どもの日	清掃工場見学	
お母さんの話し	雨降り	子供の国に行こう	青空給食	
お話し会	運動会	市の人々の買物	積み木で遊ぼう	
お話し朗読会	演技種目を練習しよう	私たちが主役	節分	
がんばった養護学校祭	音を出してみよう	私達の絵地図作り	草花を探そう	
キャンプソングを覚えよう	夏のくらし	私達の市の様子	卒業/終了式の練習をしよう	
きれいなケーキを作ろう	夏休みの思い出	私達の市の様子	卒業を祝う会	
クリスマス	家族の話し(おかあさん)	私達の暮らし発見	卒業式	
クリスマス会	家族の話し(おじいちゃんおばあちゃん)	歯を大切に	卒業生を送る会	
こいのぼり掲揚	家族の話し(おとうさん)	七夕	大きなクリスマスツリーを作ろ	
こいのぼり集会	花を咲かそう	七夕祭り	大きなこいのぼりをつくろう	
さあ２学期だ	花見	写生会	誕生会	
サラダパーティーを開こう	海へ行こう	社会見学	地域の学校との交流	
じゃがいもまつり	海水浴へ行こう	収穫祭	虫歯予防デー	
じゃがいもを植えよう	絵本だいすき	修学旅行	町の公民館	
ジャンボバチンコを作ろう	学級の生活	秋のファッションショー	蝶を育てよう	
しんちゃんになって体育祭を頑	学校の回り探検	秋の遠足	冬の暮らしを知ろう動物さんと遊ぼう	
スーパーを見学しよう	学習発表会	秋の野菜や花を植えよう	動物さんと遊ぼう	
せみとり	学習発表会の練習	秋の野山とくだもの	動物さんと遊ぼう	

表５　第５学年の生活単元

単元名	単元名	単元名	単元名
13祝い	もうすぐ２年生	児童会選挙	買物学習へ出かけよう
１学期頑張ったこと	もうすぐ６年生	児童集会学年発表の練習	養護学校祭
１年間の反省	もうすぐお正月	七夕	発表会のビデオを見よう
５年生になって	もうすぐ夏休み	七夕祭り	父の日
６年生の卒業に向けて	もちつき大会	写生会	父の日
６年生を送る会	愛汁祭にむけて	社会見学	父の日に向けて
アーサー採り	慰霊の日	収穫祭	壁画作り
アルバムの整理	運動会	修学旅行	暮れの町見学
アルバム作り	運動会がんばろう	修学旅行に行こう	母の日
おかあさんありがとう	運動会のビデを見よう	秋のファッションショー	母の日
おだんごを作ろう	演技種目を練習しよう	秋の遠足	母の日に向けて
おとうさんありがとう	夏休みに向けて	秋をさがそう	本を読もう
お楽しみ会	夏休みの思い出	集会に楽しく参加しよう	野菜を育てよう
お正月	海辺の生物	宿泊学習	養体連
お正月	学習発表会	宿泊学習を楽しみにまとう	臨海学校
お店屋さんごっこ	学習発表会に向けて	春の遠足	老人ホームへ行こう
お別れピクニック	楽しい運動会	書き初め	
お別れ遠足	楽しかった夏休み	消防署の役割	
お母さんの話し	楽しかった宿泊学習	丈夫な身体	
お話し大好き	観劇会	新／転入生歓迎会	
お話し朗読会	鑑賞会	新しい学年	
カレーパーティー	頑張った運動会	新しい学年・学級	
がんばった養護学校祭	去年の運動会を思い出してみよ	新しい年	
キャンプソングを覚えよう	勤労感謝の日	新春子供会	
クリスマス	勤労感謝の日に向けて	新入生歓迎会	
クリスマス会	敬老の日	親子もちつき大会	
こいのぼり掲揚	敬老の日に向けて	身近な働く人への感謝を込めて	
こいのぼり集会	月の壁画作り	青空給食	
さあ２学期だ	月見会	節分	
さあ３学期だ	月行事表作り	全体作業	
サラダパーティーをしよう	鯉のぼり作り	卒業／終了式を練習しよう	
せみとり	交通ルールを守ろう	卒業を祝う会	
たのしい宿泊学習	交通安全	卒業生を送る会	
チャレンジクッキング	交流会をしよう	凧あげ	
どんな店があるだろう	交流学習	誕生会	
ねぎを植えよう	校外学習	地域の学校との交流	
ハーリー見学	校外学習	虫とり	
ひな祭り／生年祝い	校内お話し大会	冬の暮らしを知ろう	
ひな祭り	校内持久走大会	冬休みに向けて	
ひな人形作り	校内巡り	島養祭	
プールで楽しく	黒糖作りに参加するよ	働く人達	
プール開きに向けて	産業祭りを見学しよう	読書月間	
プレゼントを作ろう	仕事場を訪ねてみよう	祭へ行こう	
マラソン大会	子どもの日	年賀状を出そう	
ムーチー集会	思い出のアルバム	年末お楽しみ会	

表６　第６学年の生活単元

単元名	単元名	単元名	単元名
１学期のまとめ	もうすぐお正月	磁石につけよ	誕生会
１学期頑張ったこと	もうすぐ夏休み	自然を描こう	暖かい土地と寒い土地
１年のまとめ	もうすぐ卒業	七夕の唄を歌おう	地域について
１年間の反省	もうすぐ中学生	七夕の話を聞こう	電気の働き
２学期を迎えて	もちつき大会	七夕祭り	冬の暮らしを知ろう
２学期を振り返って	やさしいおじいさん／あばあさん	七夕飾り見学	冬休みに向けて
６年生になって	愛汁祭	社会見学	島養祭
６年生の発表	慰霊の日	収穫祭	読書月間
６年生を送る会	運動会	修学旅行	祭へ行こう
アルバム作り	運動会に向けて	修学旅行に向けて	年の暮れ
お正月	演技種目を練習しよう	修学旅行に行こう	年賀状
お正月	下水のゆくえ	秋の遠足	年賀状を出そう
お正月の歌	夏を探しに行こう	秋の野菜や花を植えよう	年末お楽しみ会
お店屋さんごっこ	夏休みに向けて	秋をみつけよう	買物に行こう
お別れ遠足	家庭訪問	秋を見つけよう	買物をしよう
お母さんの仕事	花園・菜園作り	集会に楽しく参加しよう	買物学習へ出かけよう
お話し会	花壇を作る	宿泊学習	養護学校祭
お話し会頑張ろう	学級開き	宿泊学習	発表会がんばろう
がんばった養護学校祭	学習発表会	宿泊学習に向けて	父の日
キャンプソングを覚えよう	学年開き	宿泊学習を楽しみにまとう	平和教育
クリスマス	楽しかった夏休み	春の遠足	暮れの町の様子を発表しよう
クリスマス会	楽しかった宿泊学習	春の遠足に向けて	暮れの町見学
こいのぼり掲揚	楽器をならそう	小学部の思い出	母の日
こいのぼり集会	感想画を描こう	丈夫な身体	母の日のプレゼント作り
ごみはどこへ	頑張った運動会	飾りをつくろう	本を読もう
ごみや水についてのまとめ	去年の運動会を思い思い出してみよ	職場見学	明かりをつけよう
さあ２学期だ	勤労感謝の日	新／転入生歓迎会	力を合わせてがんばろう
スーパーを見学しよう	空港見学	新しい学年・学級	臨海学校
スクールバスに乗ろう	敬老の日	新しい年	老人ホームへ行こう
たのしい仲間	月見会	新しい年を迎えて	
どんな店があるだろう	元気よく歌おう	新校舎落成記念祝賀会	
なつだ	鯉のぼり作り	新春子供会	
ハーリー見学	交通ルールを守ろう	新入生歓迎会	
はたけ	交流に向けて	身近な働く人への感謝を込めて	
ひな祭／生年祝い	交流をしよう	図書室利用オリエンテーション	
ひな祭り	交流学習	水の姿とゆくえ	
プールで楽しく	校内巡り	水はどこから	
プール開きに向けて	黒糖作りに参加するよ	生き物１日と人の体	
ふれあい集会	今日から２学期	青空給食	
プレゼントを作ろう	産業祭りを見学しよう	卒業／終了式の練習をしよう	
ヘチマの観察をまとめよう	子どもの日	卒業に向けて	
ヘチマの収穫	市の人々の買物	卒業を祝う会	
ヘチマを育てよう	私達の国土	卒業作品集／文集をつくろう	
ボーリングへ行こう	児童会選挙	卒業式リハーサル	
ムーチー集会	児童朝会の準備をしよう	大好きな本	

4．生活単元の学年別特徴と課題

養護学校９校全体の学年別の生活単元の特徴をまとめたのが表８と図３である。表８及び図３より学年別に生活単元数を見てみると、１学年が135、２学年が101、３学年が167、４学年が205、５学年149、６学年が164、となっている。

その結果、学年別の単元数の比較では、最も単元数が多い学年は４年で、反対に少ない学年が２年となっている。なお６つの学年の平均単元数は154であるので、１年、２年、３年、５年は平均以下となっていて、平均を上回っているのは４年と６年のみとなっている。このことから、養護学校の生活単元数は、低学年に少なく、上学年が多くなっているという特徴を見いだす。しかし、上学年の場合、四年のみが突出していて、５年が平均以下であるという具合に、バランスは全くとれていない。つまり学年の上昇とともに、子供の学習経験が豊富となり、学習能力の発達も共によくなるという一般的傾向からして、当然、単元数も学年が上に行くに従って多くなると言うのが常識的であるからである。

表７　生活単元の分類別の単元数と比較

分類／数(比較)	季節単元	行事単元	課題単元	計
単元数	321 (35%)	475 (52%)	125 (13%)	921 (100%)

表８　生活単元の分類別の単元数と比率

単元／学年	季節単元	行事単元	課題単元	計
１年	49	64	22	135
２年	48	49	4	101
３年	59	84	24	167
４年	74	101	30	205
５年	46	88	15	149
６年	45	89	30	164
計	321	475	125	921

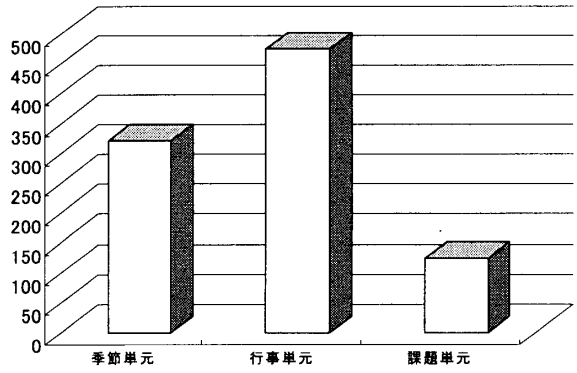

図１　養護学校全体の生活単元数の比較

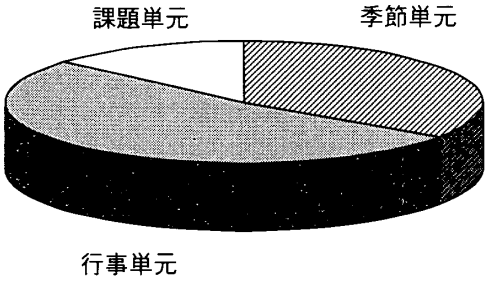

図２　生活単元数の分類比較

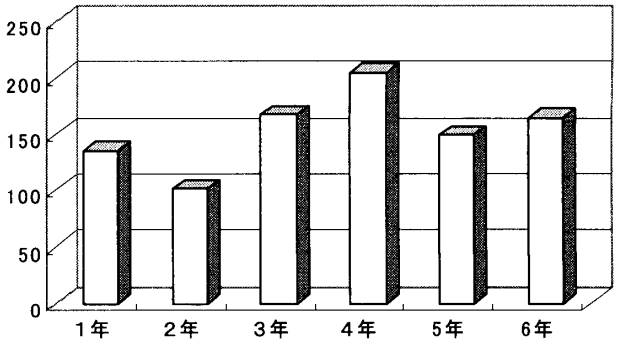

図３　養護学校の学年別生活単元数の比較

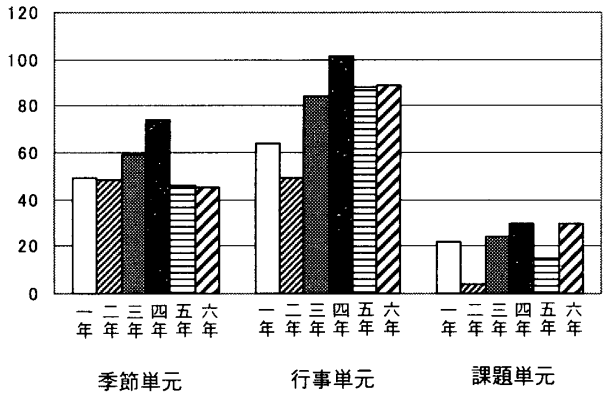

図４　生活単元の学年別構成比較

そういう点から、この学年別の生活単元数の構成をみると、先に述べた学年と子供の発達の関係を考慮した教育課程構成の見方とは、マッチしたものとはなっていなのが特徴として指摘される。が、それは特徴であると同時に、見方を変えると問題・課題でもあるともいえよう。つまり生活単元の学年別構成は、できることならば、そのような予測とマッチし、しかも学年間のバランスもとれていた方がいい生活単元学習の展開に連結することは言うまでもないことだからである。今後はそのような点を配慮した生活単元を如何に構成するかということが、学年別に検討することが課題といえよう。

そのことはまた生活単元の分類別の学年比較をした図４からも、同様の指摘ができよう。つまりそれは生活単元構成要素としての季節、行事、課題の３要素が、学年間で非常にバランスよくないということである。特に学年のバランスが採れていないのが、課題単元である。言うまでもなく課題単元は、３つの単元の中では最も指導が困難なもの故、学年進行とともにその単元数は増加するのが常識であるが、図４ではそのようなものとはなっていない。極端に２学年が１学年よりも少なくなっているのは問題であろう。これは単元を構成する作業過程で、教師集団で学年間の統一性や継続性等に関しての意志疎通が十分になされていないために生じたものではないか、と言われても致し方ないような状況といえよう。当然これは修正されて、学年間のバランスが採れたものにするということが求められなければならないものであろう。

５．生活単元の学年別構成比率の特徴と課題

生活単元の学年別の構成比率全体をまとめたのが表９及び図５、図６、図７、図８、図９、図10である。これらの図及び表から各学年の生活単元の構成を検討した。その結果、学年内における比率の差が最も顕著なのは２学年である。季節と行事単元が47％の同率であるだけでなく、課題単元との間に40％以上の差異がある点は、他学年に比して極端となっていて、今後、修正されるべき課題かと思われる。この２学年以外は季節と行事単元間の差異は、殆ど10％から20％の範囲に収まっているのが特徴となっている。しかし課題単元との差は２学年ほどではないが、どの学年も20％から30％の差異があり、課題単元の比率が低くなっている。

次に学年間の単元構成比率で検討してみると、季節単元では２年と６年の間で20％の開きがあるが、その他の学年間では５から６％の差異しか見られず、ほぼ均衡しているのが特徴として指摘できる。

同様に行事単元を見てみると、１年から６年までの比率差は７％以内となっているので、これも学年間のバランスが採れているのが特徴といえる。最後に課題単元では２年と６年の間には、14％の差異があるが、その他の学年では６％となっているので、これもほぼ均衡的であるといえよう。

表９　生活単元の学年別比率の比較

学年＼単元	季節単元(％)	行事単元(％)	課題単元(％)
１年	36	47	16
２年	47	47	4
３年	35	50	14
４年	36	49	15
５年	30	59	10
６年	27	54	18

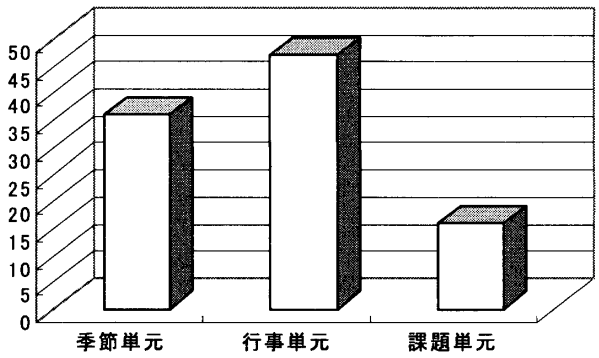

図５　１学年の生活単元の分類と比較

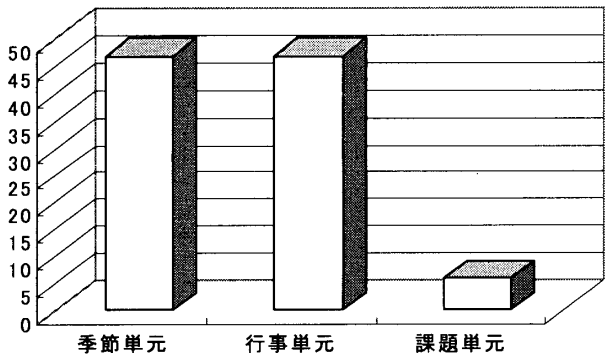

図６　２学年の生活単元の分類と比較

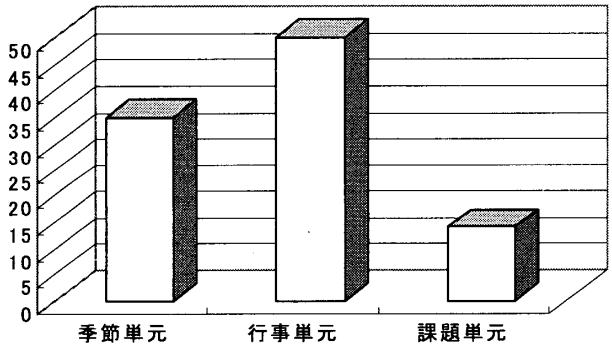

図７　３学年の生活単元の分類と比較

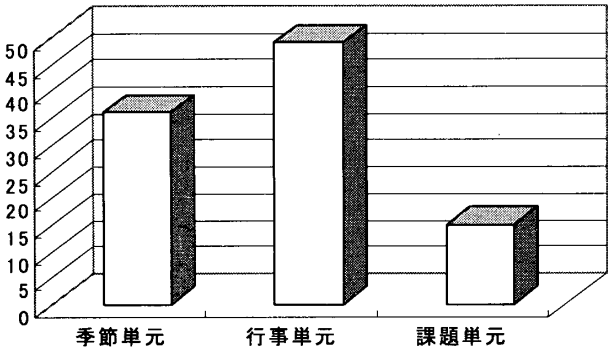

図８　４学年の生活単元の分類と比較

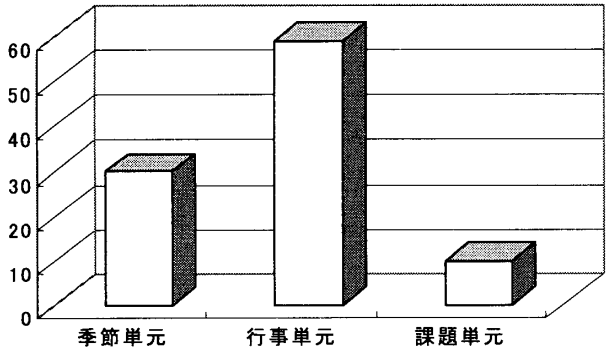

図９　５学年の生活単元の分類と比較

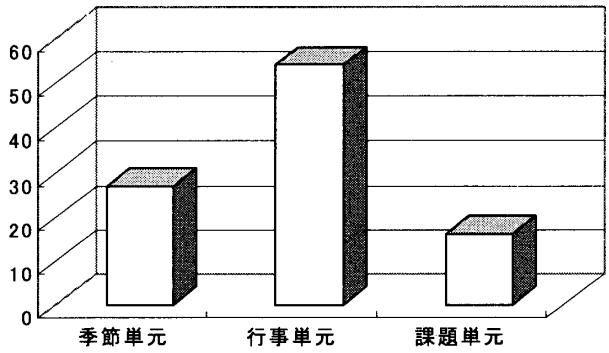

図10　６学年の生活単元の分類と比較

６．学年別の生活単元構成の特徴と課題

養護学校９校の生活単元の構成について学年別のバランスはどうなっているのだろうか。それを先の表２より学年の順に従って示したのが図11、図12、図13である。以下に学年を追ってその特徴と課題を検討した。

１）季節単元について

季節単元数の学年別の比較をしたのが図12である。これを見ると４学年が圧倒的に多くなっていて、それ以外は５学年が多少多くなっているが、他の４学年はほぼ同程度となっている。４年に山が来て他がほぼ均衡しているのはどうしたのかについては、この図からは直接関知できる情報はない。従って、その理由を推定すると次のようなことが言えるのではないだろうか。

それは学年別の児童の学習能力の実態、つまり発達を無視して単元を選択構成したためではないか、ということである。発達を無視していると言う判断は、１年生と６年生の季節単元数を比較すれば、そのことが明らかであろう。１年生よりも６年生の単元数が減っている根拠を、それでは説明できず、従って納得もできないからである。それ以外の理由を見つけるとしたら次のようにいうしかないのではないだろうか。つまりそれは発達の差異によるのではなく、教師達が教育専門職として自覚し、全体的視点に立って季節単元の取捨選択をしておらず、マンネリ化しているせいではないかということである。学年と単元数と発達の関係は、通常は右肩上がりで単元数が増える傾向を示すのは常識的

であることからすると、このマンネリ化は、今後、養護学校の教師達に課された大きな課題ではないだろうか。

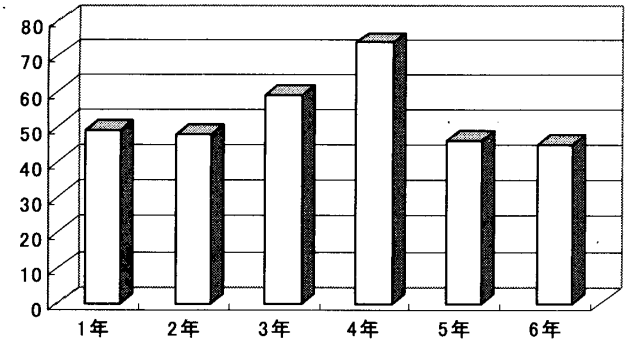

図11　学年別の季節単元数の比較

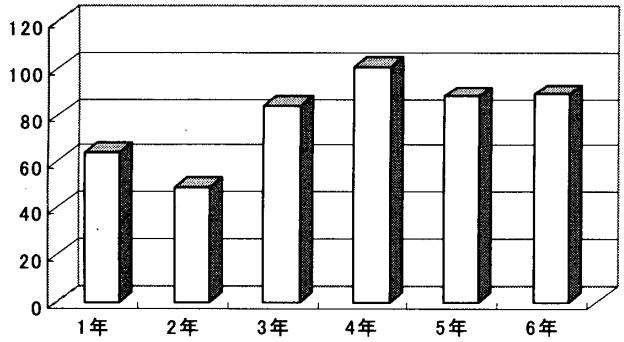

図12　学年別の行事単元数の比較

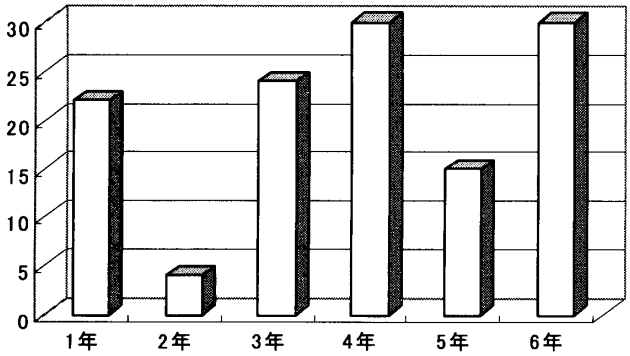

図13　学年別の課題単元数の比較

2）行事単元について

行事単元数の学年別の比較をしたのが図12である。この図をみるとやはり４学年に単元数の山があり、次いで３年、５年、６年がほぼ均衡していて、最も少ないのが２学年となっている。１学年は２学年よりは多くなっている。ここでもなぜ４学年が最も多くなっているのかに関しては、明らかではない。先の季節単元と同様、行事単元についても各学年間のバランスが計られておらず、それが崩れているのが特徴的となっている。そのことは３つの学年が同程度で、２学年が１学年より単元数が減少している点からして、この行事単元でも発達と学習単元の取捨選択が合理的にマッチするよう考慮されておらず、従ってマンネリ化の状況にあるということが指摘されよう。

3）課題単元について

課題単元数の学年別の比較をしてのが図13である。この図によると上述の季節、行事同様またはそれ以上に、学年間のバランスの崩れが目立っている。特にここでは２学年が極端に少なくなっていてるのが異常と言えよう。しかも１学年が２学年と３学年よりも単元数が多いのは、どう考えても合論的でない。その理由が明確に判断できないだけに、ここでも前項同様に、教師達の発達と学年と単元の性質に関する専門的な立場からの検討がなされていないために、このような極端に均衡の崩れた学年の分散図となっている、ということが指摘されよう。

4）全体的課題

生活単元の３つの構成要素である季節単元、行事単元、課題単元について検討した結果、次のことが明らかになったと言えよう。

(1)　各単元の取捨選択は学年間のバランス的配慮がなされていないということ。

(2)　発達の学年間の差異が考慮されていな単元選択となっているということ。

(3)　教師集団の専門的な視点でも検討が欠けているということ。

(4)　その結果、生活単元の全体的なマンネリ化を呈しているということ。

7．ま と め

養護学校９校の生活単元について、本論文では全体の単元リストの作成、それに基づく全体、学年、学年別構成比率、学年別構成に関する特徴と課題について検討をした。その結果次のことが明らかになった。

1）生活単元リストの特徴として、季節及び行事単元の学年の重複が目立った。6年間も同じ単元名で指導されると、児童の側のみならず、教師側にもマンネリ化が見られると言うこと.

2）生活単元の全体的特徴としては、行事単元が最も多く、次いで季節単元、課題単元の順に減少しているが、特に課題単元数が極端に減少している点が挙げられる。この点、児童の発達が重度・重複化しているのか、教師の検討不足なのかについての疑問が提示された。

3）生活単元数の学年別の比較では、学年進行による発達差異への考慮はなく、逆に学年間の不均衡が目立った。特に第2学年の単元数が極端に少なくなっている。その根拠は不明ではあるが教師のバランス感覚の欠如によるものではないかと指摘された。

4）生活単元の構成要素については、季節と行事単元がほぼバランスがとれいるのに対して、課題単元は極端に少なくバランスが悪い。学年間の比較では多少課題単元に問題があるが、ほぼ均衡が採れている。

5）生活単元の構成別の検討では、第4年に山があるが、ほぼ学年間のバランスがとれている。

6）行事単元の構成別では、やはり第4学年が最も多く、第2学年が最も少ない選択となっているが、3年、5年、6年はほぼバランスがとれているのが特徴となっている。

7）課題単元の構成別では、学年間のバランス全体が採れてなく、1学年が2学年や3学年より多くなっているこのが特徴的である。これは教師の専門的な配慮不足によるものではないとということが指摘された。

8．おわりに

本論文では前回の論文「沖縄県立養護学校の生活単元学習の
指導の検討(1)－9校の学校別の生活単元の実態－」の続論として、次の事項について検討した。生活単元の学年別の特徴と課題、生活単元の構成要素の全体及び学年別の検討をした。次回は更に学校別の生活単元について細部の検討をする予定である。

参考文献

1）中村哲雄著、沖縄県立養護学校の生活単元学習の検討(1)－9校の学校別の生活単元の実態－、琉球大学教育学部障害児教育実践センター紀要、第2号、200.

2）文部省編、生活単元学習指導の手引き、慶応通信、平成4年.

3）小出進著、生活単元学習の意義と役割、現代精神薄弱児講座、2　指導法、日本文化科学社、1972.

4）精神薄弱児教育実践講座刊行会、精神薄弱児講座、6性格単元学習、Croire クロワール、1994.